

総合調整会議（2016. 8. 17）

- 日時：平成28年8月17日（水） 午前8時45分～午前9時30分
○場所：栗東市役所3階談話室
○出席者：市長、副市長、部長等

<会議内容>

1. 市長の指示事項

市長からの指示

- ・国の平成28年度補正予算で実施される予定の緊急経済対策について、小学校へのエアコン整備などの本市の施策へ有効に活用できるように、情報収集を徹底して行うこと。
- ・図書館を利用した際に、子どもに対して注意をした職員の対応について、その保護者から不適切だったのではないかと意見を聞いている。当時の状況等を整理して、今後の接遇改善に努めること。
- ・連日猛暑日が続いていることから体調を崩しやすくなっている、部内職員の体調管理に気配りをする事。

2. 報告事項

【案件名】くりちゃんバスの宅屋線延伸運行開始について

→ 市民部長から説明

- ・平成25年10月から「草津・栗東くるっとバス」として草津市と統合運行している宅屋線について、平成28年10月1日から、済生会病院から高野、辻、出庭地域を経由し、さらに守山駅まで延長し、3市間を行き来する「草津・栗東・守山くるっとバス」として運行する。それに伴い、大宝循環線についてもダイヤを改正する。草津駅・手原線、葉山循環線、治田循環線、金勝循環線については、変更はない。

区分：了解

【案件名】指定管理者候補者の選定結果について

→ 健康福祉部長、健康福祉部理事から説明

- ・平成29年度から5年間における栗東市立学童保育所および栗東市障害児地域活動施設の指定管理者候補者の選定見結果について、選定委員会を開催し決定した。今後は、この結果を踏まえて、市議会9月定例会での議決を経て指定を行い、11月に協定書を締結していく。

区分：了解

【案件名】第二次栗東市緑の基本計画策定に係る進捗状況等について

→ 都市計画課長から説明

- ・第二次栗東市緑の基本計画について、平成27年度から平成28年度の2年間で策定中であり、昨年6月24日の委託契約締結を皮切りに、平成27年度は基礎調査と市民意識調査を実施し、平成28年度は計画の基本理念から緑化の目標や推進のための施策に関する事項を検討し、パブリックコメントを実施し、平成29年4月の公表を目指しているところである。これまでの作業状況と今後の予定を報告するものである。

[環境経済部長]

- ・2ページの緑地の確保目標量について、目標年次における緑地確保目標量が「現状維持」となっているが、農地の宅地化や道路整備等で緑の減少が進むと考えているのならば、減少するという状況だが最低限確保していくという記載にするべきでないか。

[建設部長]

- ・減少していくと考えているが、公園等の整備を進めることで現状維持としている。

[都市計画課長]

- ・検討する。

[環境経済部長]

- ・2ページの「⑤水と緑と共生する」について、緑の豊かさについての目標が『「いきものの生息場所」の満足度』になっているが、どのように調査するのか。

[都市計画課長]

- ・アンケート調査の質問項目にして調査する予定である。

[環境経済部長]

- ・市民に対する質問項目とするには、質問内容が適切ではないと考える。

[都市計画課長]

- ・適切な質問内容になるように検討する。

[副市長]

- ・2ページの都市公園及び都市公園等の整備目標量について、目標年次における数値がそれぞれ増えているが、その根拠となる公園等の整備内容が把握できているのか、確認をしておくこと。

[都市計画課長]

- ・積み上げていく内訳は整理しているが、再度確認を行う。

[環境経済部長]

- ・県や市の計画等における目標数値と整合を図る必要がある。

[都市計画課長]

- ・各計画内容を確認して整合を図っていく。

区分：了解

【案件名】 栗東市立地適正化計画策定に係る基礎調査結果の報告及び今後の進め方について

→ 都市計画課長から説明

- ・栗東市立地適正化計画について、これまでに実施した基礎調査の結果を踏まえて、本市の特性や都市構造上の課題や当計画の基本的な考え方を情報共有し、今後、計画策定を進めていくことを別紙のとおり報告するものである。

区分：了解

3. 閉会

副市長からの挨拶

- ・お盆休み明けであることから事務処理ミス等が発生しないよう、気を引き締めて適切に対応すること。
- ・今月に入り、台風が連続して日本に上陸し各地で被害が発生している。本市には、今のところ直接の被害は出ていないが、不測の事態に備えて万全の準備を行うこと。

以上